

8 ロタウイルス感染症(感染性胃腸炎) 乳幼児に多い感染性胃腸炎

1 病原体名

ロタウイルス

2 年齢層

主に乳幼児

3 潜伏期間

2~4日

4 症状とケア

- ✓ 特徴的な白っぽい下痢やおう吐、発熱が起こります。
- ✓ 脱水症状を起こすことがあります。
- ✓ 食べやすい食べ物(ヨーグルトやプリン等)や、飲み物(経口補水液等)を与え、脱水症状に注意しましょう。

5 診断と治療

- ✓ 迅速診断キットが用いられることがあります。
- ✓ 特別な治療方法はなく、対症療法を行います。
- ✓ 早めに医療機関を受診しましょう。

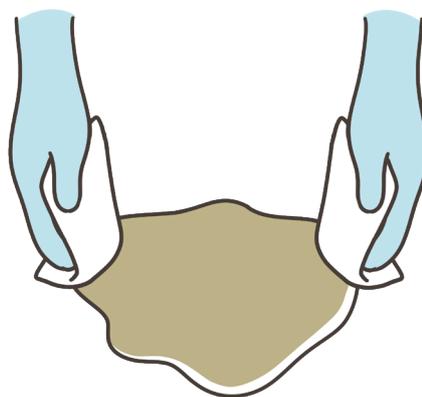


6 家庭に持ち込まないために

- ✓ 定期接種の対象疾患です。
- ✓ 感染経路は、ふん口感染、接触感染、経口感染、飛まつ感染です。汚染された食品を食べて感染します。また、便やおう吐物を処理する時に、飛まつ感染します。
- ✓ アルコール消毒が効きにくく、石けんによる手洗いが大切です。調理や食事前、おむつ交換後は、流水と石けんでしっかり手を洗いましょう。
- ✓ 食品からの感染予防は、以下を参照しましょう。
⇒ [家庭でできる食中毒予防のポイント](#) (p.23)

7 家庭で拡げないために

- ✓ 便やおう吐物の処理は、手袋とマスクを着用して行い、最後に石けんでよく手を洗います。
⇒ [便・おう吐物の処理方法](#) (p.20)
- ✓ 便やおう吐で汚れた衣服、シーツ、タオルなどは次亜塩素酸ナトリウム液で消毒後、洗濯します。
⇒ [便やおう吐で汚れた衣類の消毒](#) (p.21)



脱水対策の豆知識①

家庭でできる経口補水液の作り方

- ☑ 下痢やおう吐、発熱時は、脱水症状に注意が必要です。特に、小児は代謝が活発であり、また、高齢者は体内の水分量が少ないため、気づかないうちに脱水におちいることがあります。
- ☑ 脱水症状の予防や、発症時に病院へ行くまでの応急処置として、経口補水液は有効です。経口補水液が手元にない場合は、ご家庭で簡単に作ることができます。

経口補水液のレシピ

- ・水（白湯）500ml
- ・砂糖 20g（大さじ約2杯）
- ・塩 1.5g（小さじ約1/4）



※乳児ボツリヌス症の原因になるため、赤ちゃん用に作る時は、砂糖をハチミツで代用しないでください。

脱水対策の豆知識②

脱水症状ってどんな症状でしょうか？

こんな症状がでたら早く医療機関を受診してください。

☑ 子どもの場合

- 熱が高い
- 1日6回以上、下痢がある
- おう吐が続いている
- 皮膚、くちびる、舌、口の中が乾燥している
- 泣いても涙が出ない
- 目が落ちくぼんでいる
- 皮膚に張りがない
- 機嫌が悪い
- ぼんやりして眠りがち
- 顔色が悪い
- おしっこの量、回数が少ない、おしっこが茶色い

☑ 高齢者の場合

- 握手をすると手が冷たい
(手足に血液が届いていない)
- 口の中が乾いている
- 皮膚をつまんで離すと、3秒以上元の形へ戻らない
- 親指で爪の先を押しても、赤みが戻るのが遅い
- 汗が出ず、脇の下が乾いている